

J H F 理事会議事録

日 時： 2010年4月25日(日) 11:00~18:30

場 所： J H F 事務局会議室 (豊島区巢鴨 3-39-4 東都ビル 2F)

1. 議長・議事録作成及び署名人指名

議長： 工藤修二 議事録署名人： 大沢 豊 安田英二郎

2. 定足数確認

出席者：出席【理事】 市川 孝 内田孝也 大沢 豊 菊池守男
工藤修二 安田英二郎 山口淳一
【監事】 對馬和也
欠席(理事) 荒井健雄 城 涼一
(出席理事7名。今理事会は定足数を満たし成立した)

3. 理事・監事のひとこと

内田会長：3月30日にあずさ監査法人が開いた公益認定推進のフォーラムがあり参加しました。4月14日にJHF総合保障制度の件で東京海上日動さんと打合せをしましたので、内容は後程報告します。ヨーロッパでパラの安全規格がEN規格となっており、日本語版のビデオDVDをプレスする所まで話しを進めています。

大沢常任理事：先週、足尾で川地塾というクロスカントリーの講習会があり、手伝って来ました。安全に関する対処の仕方も詳しく講義していました。その様に上級者、さらに上級を目指している人の為にもJHFは何か出来ないかと感じました。

市川理事：公益認定申請の作業を公益認定等委員会事務局の文部科学省担当の方に確認いただきながら進めています。既に公益認定を受けたスポーツ団体を紹介していただき、話しを聞いて来ました。それも含め三法委員会と作業を進めている段階です。

工藤理事：JHFパンフレットが出来ましたので、持って帰ってもらいたいと思います。ステッカーに関してもホームページに掲載しました。

事務局(桜井)：松田さんから、5月12日に最終的な教本会議があり、それが終わったら印刷に出せるとのことでした。

菊池副会長：教本に関しては、教えることだけでなく、広い目から見て、いかに安全に気をつけないといけないかということが欠落しやすいのですが、どうなっているか気になります。

4. 審議事項

第4-1号議案 2009年度事業報告案について

内田会長より 2009 年度事業報告案について説明があり、文言の確認、修正を行い、成案として正会員へ提出、総会にて承認とする。

採決の結果、【賛成6 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 市川、内田、大沢、菊池、安田、山口

第4-2号議案 2009年度決算報告案について

内田会長より 2009 年度予算に対する実績表を基に、2009 年度出納についての確認、説明があった。6月1日には従来の決算書にするか、監事の意見で公益法人会計に合わせ形式を直すか調整をすることとし、総会1ヶ月前の時点では予算実績表の形で正会員に提出する。

採決の結果、【賛成6 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 市川、内田、大沢、菊池、安田、山口

第4-3号議案 通常総会上程案の決定について

神奈川県連から技能証規程に関する上程案が提出されたが、技能証規程は制度委員会、教員・スクール事業委員会の上申、答申により理事会で決められるものであり、上程しないこととする。神奈川県連へは委員会からの返答の説明を含め答申する。

採決の結果、【賛成6 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 市川、内田、大沢、菊池、安田、山口

決算に対して對馬監事より公益法人会計についての説明があり、付帯条件として2点を議決した。

1. JHF 積立金口座の資金について、この資金は積立時の理事会決議として支出を認められた金額であり、支出時に該当予算として計上されているものとみなす。
2. 2009 年度決算において積立金口座の3月末残高に対して決算確定に伴う資金変動があるものと認める。

採決の結果、【賛成6 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 市川、内田、大沢、菊池、安田、山口

2010年総会上程議案について、内田会長より内容の説明があり、確認をして承認した。

下記議案名を正会員へ4月末迄に告知し、成案決定にならないものについては、調ったものから順次配信することとする。

第1号議案 2009年度事業報告の承認について

第2号議案 2009年度決算報告の承認について

第3号議案 2010年度事業計画（案）の決定について

第4号議案 2010年度予算（案）の決定について

第5号議案 公益認定のための定款変更の承認について

第6号議案 公益認定のための役員報酬規約の承認について

第7号議案 公益認定のための会費規約の承認について

第8号議案 公益認定のための現行規約廃止の承認について

第9号議案 JHF選挙管理委員の選任について

採決の結果、【賛成6 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 市川、内田、大沢、菊池、安田、山口

第4-4号議案 賛助会員の承認について

ハングライダー、パラライダー及び関連用品の輸入、製造、開発及び販売を行っている株式会社ラ・ムエッティより賛助会員入会申込みがあり、承認された。

採決の結果、【賛成6 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 市川、内田、大沢、菊池、安田、山口

第4-5号議案 出張旅費規程の一部改定について

出張旅費規程の中の「自家用自動車の利用」第22条の2項を、現行に沿った金額に改定が必要と考え、燃料代として走行距離1km当たり20円に改定することを承認した。

採決の結果、【賛成4 反対3 棄権0】で可決された。

賛成： 市川、内田、工藤、安田

反対： 大沢、菊池、山口

5. 協議事項

5-1 神奈川県連より提言・要望について

神奈川県連からの提言・要望について協議し、委員会の答申も含め返答をする。

その中で、レスキューパラシュートリパック認定証実技検定試験は、リパック認定証を有するJHF教員が随時行われる様にする要望があり、当面はレベル維持のため検定員のみが検定、発行が出来る様にしていたが、リパック認定証を持つ教員は随時検定が出来ることを承認した。

採決の結果、【賛成4 反対0 棄権3】で可決された。

賛成： 市川、大沢、工藤、安田

棄権： 内田、菊池、山口

5-2 JHF 総合保障制度の更改

内田会長より、JHF 総合保障制度の損害率が過去3年間で151.7%、直近11ヶ月で225.2%であったことにより、更新契約について変更点の説明があった。内容は、JHF 総合保障制度パンフレットに明記される。

5-3 デジタル無線機補助について

デジタル無線機の普及促進を目的として3月25日理事会で決議した補助について、協議し下記のとおり決定した。

- ・ 2台以上複数台を仲間やスクール、クラブ等で取りまとめて、代表者が7月31日迄に応募
- ・ 購入者は原則として全員がJHFフライヤー登録をしていること
- ・ 当選した方は、購入を証明する登録申請のコピー、3ヵ月後に機器使用についての評価書を提出すること
- ・ 応募が多数の際は、理事会にて審議、調整

6. 報告事項

下記、それぞれ別紙のとおり報告された。

6-1 フライヤー会員登録・技能証発行実績

6-2 事務局物件

この議事録が事実と相違ないことを確認し署名捺印する。

議長

(工藤修二)

署名人

(大沢 豊)

署名人

(安田英二郎)

議事録作成人：桜井加代子